

地域密着型金融の取り組み状況について

平成22年度(平成22年4月～平成23年3月)



平成23年5月



百十四銀行

◆地域密着型金融の基本的な考え方

1 分

◆具体的な取り組み事例

1. コンサルティング機能の発揮

(1) 当行の提案ソリューション

2

(2) 創業・成長期のお取引先へのサポート

①医療機関向け等経営相談ニーズへの取り組み

3

②地元食品業者に対する複合的な支援による地産地消の推進

4

③アグリビジネスにおけるビジネスマッチング

5

④商談会・ビジネスマッチングを活用した販路拡大

6

⑤地元企業の海外進出へのサポート

7

⑥外部機関との連携による省エネ・環境に関する支援

8

(3) 成熟期以降のお取引先へのサポート

⑦経営相談会から多面的な事業再生支援への展開

9

⑧経営改善に向けた継続的なサポート

10・11

2. 地域の面的再生への参画

⑨高松市中心街への出店誘致による地域活性化支援

12

⑩産学官金連携による地域社会への提言

13

◆地域活性化に向けた取り組み

14~17

◆おわりに

18



お客さまとの日常的・継続的なコミュニケーション強化を図ることにより、お客さま・地域社会が当行に対して求めている役割をしっかりと認識し、営業店と本部が連携して、お客さまのライフステージに応じた最適なソリューションをご提案してまいります。

また、当行の強みの一つである広域店舗網や外部機関とのネットワークを活用して情報・ノウハウを提供するほか、地方公共団体等と連携し、成長分野の育成等に向けた地域の取り組みに貢献してまいります。

「お客さまファースト」の実践

お客さまファーストとは、“お客さまのことを第一に考え”、“お客さまの立場で考える”



めざすものは…

地域とお客さまの期待を継続的に超える金融サービス集団

(1) 当行の提案ソリューション

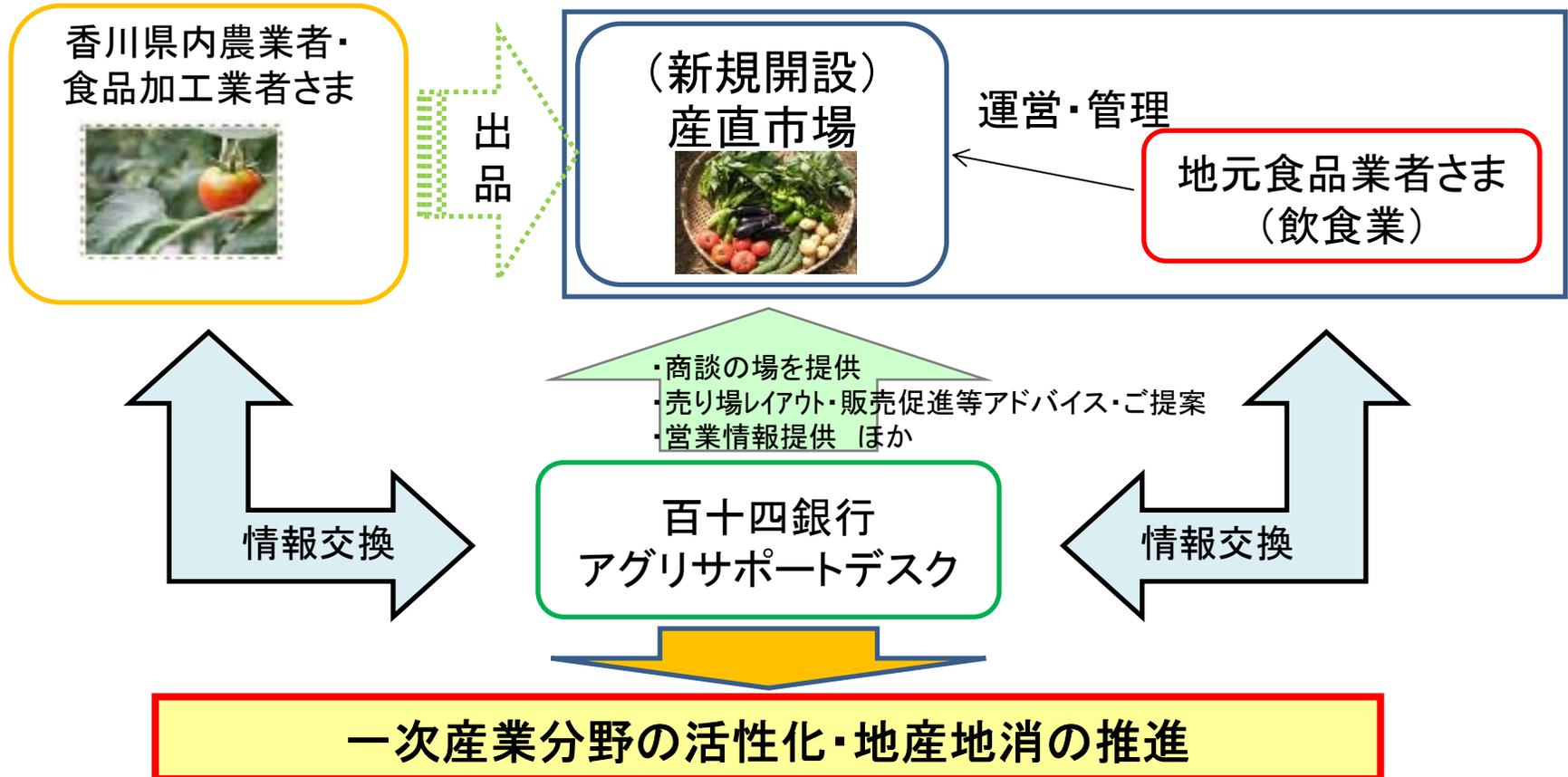
企業のライフステージに応じた当行のコンサルティング機能をフル活用し、各種ソリューションのご提案により、お客さまとWIN-WINの関係を構築することで、活気あふれる地域社会の実現(お客さまとの共存共栄)に貢献してまいります。

お客さまのニーズ	施策	施策内容	具体的施策内容	詳細内容
販路拡大 売上アップ	I.ビジネス マッチング	営業情報活用機会の創出と活性化 行内外の情報でマッチング実施	・ 外部機関交流	・ 外部情報活用活性化
	II.商談機会の 提供	地元同士、都会地、海外等顧客ニ ーズに合わせた商談会の開催	・ 地場商談会開催 ・ 都会地商談会開催 ・ 海外商談会開催	・ 食品商談会、フードセレクション ・ 広域商談会 ・ 外部企画商談会紹介等
	III.商品・技術開 発等機会の提供	新商品企画、デザイン、知財、技術 問題等の対応	・ 外部機関との連携強化 ・ 外部専門家への取次 ・ 各種助成制度提案	・ 四国経済産業局施策紹介 ・ 地公体等施策紹介 ・ 香川大学への相談
財務内容や事業 経営の改善	IV.有益情報、 最新情報の提供	セミナー開催 情報誌の作成、配布 最新施策活用の個別提案 国・地公体・外部機関等との連携強 化	・ 事業承継、各種法改正、環 境、アグリ等、時節に応じた テーマの情報提供 ・ 海外ビジネス支援	・ 各テーマ別セミナー ・ 114ビジネス通信 ・ 医療・介護ニュース ・ 専門チームの個別訪問 ・ 海外支援デスク帯同訪問
	V.経営相談会	経営に関する専門家による個別相 談	・ 中小企業診断協会等との連 携強化 ・ 外部機関との連携	・ 月1回開催 ・ 過去相談先継続フォロー
	VI.経営改善・ 事業再生	経営改善計画策定	・ 中小企業再生支援協会、外 部コンサルタントなど外部機 関との連携 ・ 地域密着型の中小企業再 生ファンドほか各種スキーム の活用	・ 営業店自主開催型経営 改善会議
円滑な資金調達	VII.多角的な資金 面支援	創業支援サポート 事業計画サポート	・ 事業承継、M&A、医療介 護分野等サポート強化 ・ 外部機関との連携強化	・ 各種商品の開発 ・ 顧客向セミナーの開催

上記は、一例であり、日常のコミュニケーションを通じて、お客さまのニーズに合わせた最適なソリューションの提案に努めております。

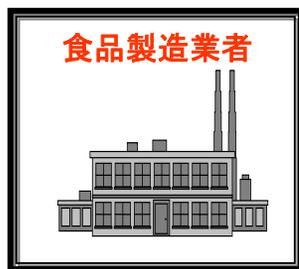
②地元食品業者に対する複合的な支援による地産地消の推進

- ✓ 地元食品業者の産直市場開設に関する経営相談を実施しております。
- ✓ 香川県内農業者・食品加工業者さまとの商談の場を県内3カ所で開催しました。
- ✓ 売り場レイアウトや販売促進に関するアドバイス・ご提案も実施しております。



③アグリビジネスにおけるビジネスマッチング

地域の農業者さま、食品製造業者さま、双方のニーズを踏まえ、「食」を通じたビジネスマッチングにより、食文化の新たな創造に取り組んでいます。



アグリサポートデスク
ビジネスマッチング

新商品開発ニーズ



販路開拓ニーズ



地域経済活性化
(農産物の販路拡大、
農産物を使った加工品
等の開発・販売 等)

【マッチング事例】

国の「農商工連携」計画認定を受けた食品製造業者さまに対し、同計画認定を受けた希少農産物の栽培意欲のある農業者を紹介。食製造業者卸業者と農業者との出会いの場を提供。

◆商談会の開催(22年度)

- 10月 食品商談会
- 11月 地方銀行フードセレクション
- 2月 スイーツマッチング

【地方銀行フードセレクション2010】

- ・11月9日 東京ビッグサイトにて開催
- ・当行を含む全国地方銀行32行が主催し、「食」関連のお客さま660社が出展。食関連のバイヤーを招き、地域性豊かな安全で美味しい優れた食材をアピール。
(次頁に詳細あり)

④商談会・ビジネスマッチングを活用した販路拡大

外部機関等との連携による商談会を開催し、ネットワークを通じた情報の提供により、販路拡大につながるお手伝いを行っています。また、地元香川県産の食品等の普及にも努めています。

➤ 地方銀行32行の「食」のビジネスマッチング

地方銀行32行のネットワークを活かし、「安心、安全、おいしい」食材のご紹介を通じて、地域の経済と食文化の活性化を実現してまいります。

- ✓ 開催場所： 東京ビッグサイト
- ✓ 出展社数： 660社(内、当行お客さま17社)
- ✓ 来場者数： 8,318名

➤ 各種相談会のご案内

食品だけでなく、各種の業種でテーマごとの商談会を企画し、お客さまのお役に立てる情報提供に努めています。

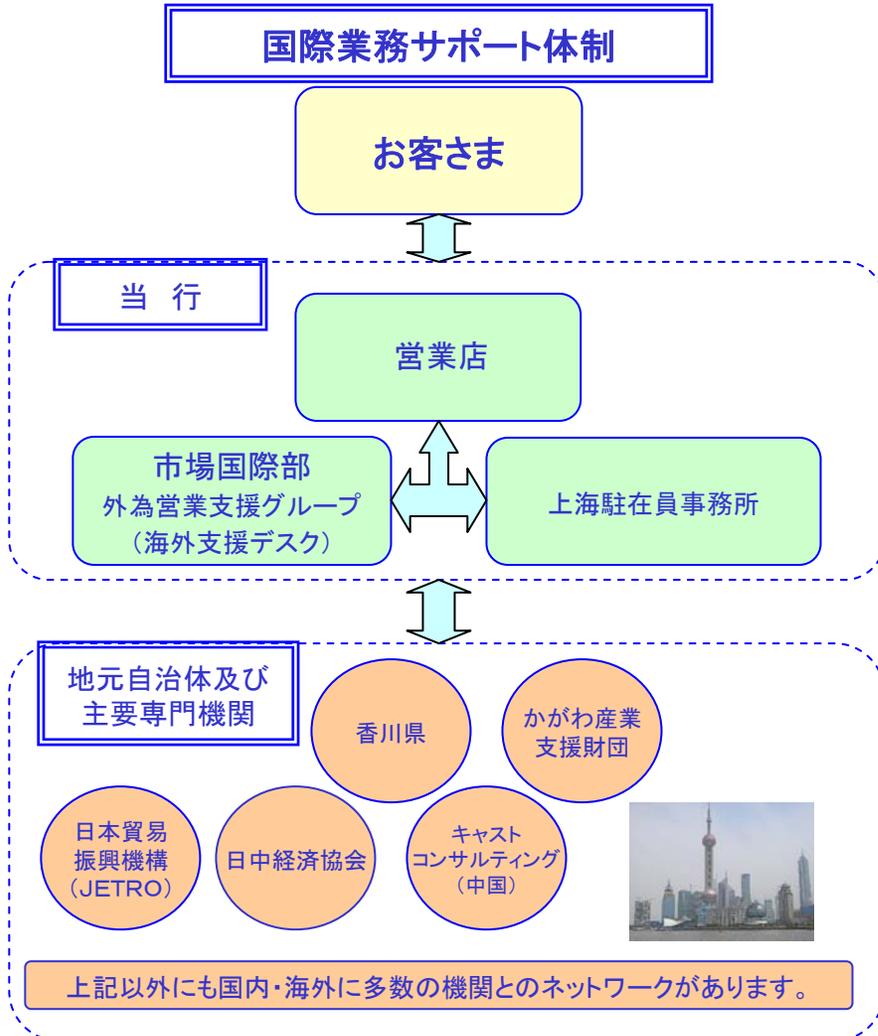
➤ ビジネスマッチング実績

	20年度	21年度	22年度
ビジネスマッチング 商談件数	772	1,717	3,943
ビジネスマッチング 成約件数	113	183	411

⑤ 地元企業の海外進出へのサポート

営業店・本部・上海駐在員事務所が連携し、海外企業との新たなお取引や海外での拠点設立、運営等お客様の海外進出に関し、幅広くサポートいたします。海外の案件に関するご相談についても、国内及び海外の専門機関（コンサルタント・弁護士・会計士等）とのネットワークを活用し、アドバイスいたします。

国際業務サポート体制



主なご相談内容

- ② 海外での会社設立手続きはどうすればいいのか？
→中国、インド等、進出国特有のリスク等を含め、会社設立等に係るアドバイスを行います。必要に応じ、会社設立コンサルタント等のご紹介も可能です。
- ③ 海外での販路開拓・調達先確保にいい方法はないか？
→当行が共催参加する日中ものづくり商談会への出展ご案内等、現地企業とのビジネスマッチングの機会をご提供します。

サポート事例(A社 インド進出)

- [インド進出の背景]
A社は国内取引を主とする電気機械器具メーカー。直接貿易の経験もなく・海外にも拠点もなかったが、当社技術力に関心を持ったインド企業B社より協働要請を受け、インドにおけるB社との合弁会社設立検討開始。
- [進出検討時の課題]
パートナーB社所在国での合弁会社設立案件。A社の意思を合弁会社の経営方針に実効性をもった形で反映させる方法が課題となり、当行に相談。
- [ソリューション]
当行では、ネットワークを活用し、インドに強いコンサルティング会社C社を紹介。C社とともに、合弁会社設立にあたり、A社が不利とならないための方法を提案。最終的に、経営方針に自社の意思を反映させられる形での合弁契約を締結、インドでの合弁会社設立に至った。

⑥外部機関との連携による省エネ・環境に関する支援

金融商品・サービスを通じて、環境に配慮した事業経営を実践されているお客さまを支援し、地域の環境保全活動に貢献しております。

省エネ・環境支援への取り組み

◆外部機関との連携強化

- ・四国経済産業局
- ・カーボンゼロ四国
- ・香川県
- ・かがわ産業支援財団
- ・高松商工会議所
- ・中小企業応援センター
- ・株式会社 四電工 等

◆行員の知識向上

- ・勉強会等への参加
- ・専門家と帯同訪問によるOJT 等

情報発信・ニーズの発掘

- ◆省エネ関連セミナー開催
- ◆営業活動での提案
- ・省エネ無料診断
- ・国内クレジット制度
- ・カーボンオフセット
- ・ISO取得支援
- ・環境配慮型金融商品 等

環境経営志向型企业さま

外部機関と連携してソリューションを実施

環境配慮型地域社会づくりに貢献

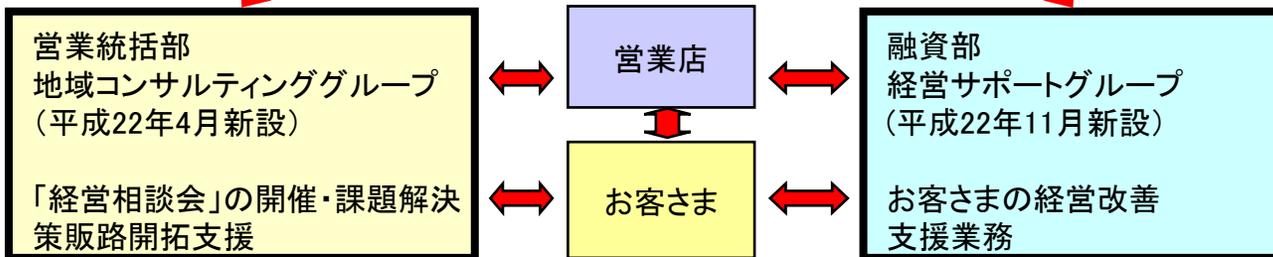


- ・平成22年10月 国内クレジット制度(*)活用セミナー開催
地域国内クレジット買取機能「カーボンゼロ四国」に賛助会員として参加
- ・平成22年度 国内クレジット制度認証支援 2件実施

* 国内クレジット制度・・・中小企業等が行うCO2等の排出削減事業(省エネ対策等)により国内クレジット認証委員会が認証した削減CO2排出量をクレジット化し、大企業等が排出権として国内クレジットを購入する制度。

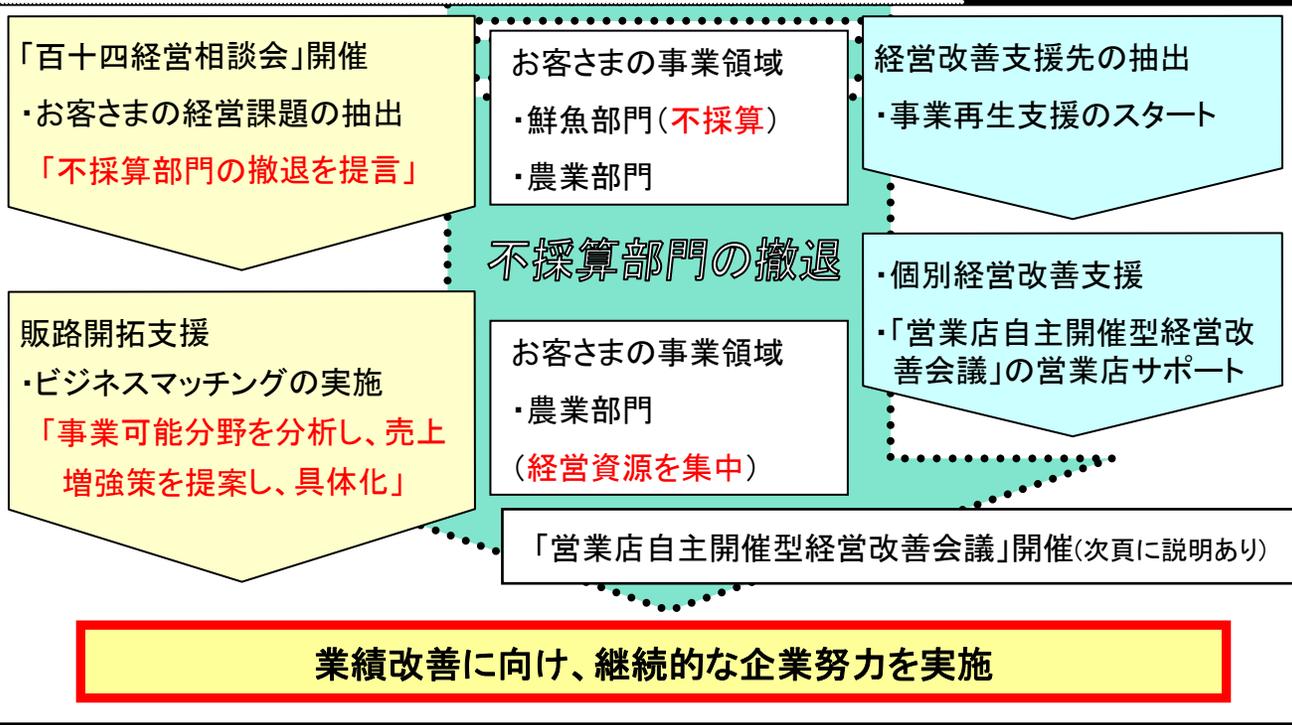
⑦経営相談会から多面的な事業再生支援への展開

お客さまの業績改善に向けて、「経営相談会」を開催しております。お客さまの経営改善支援(営業店自主開催型経営改善会議・ビジネスマッチング等)を継続的に実施しております。



経営相談会の様子

問題解決策の具体的な施策の提案による実行事例



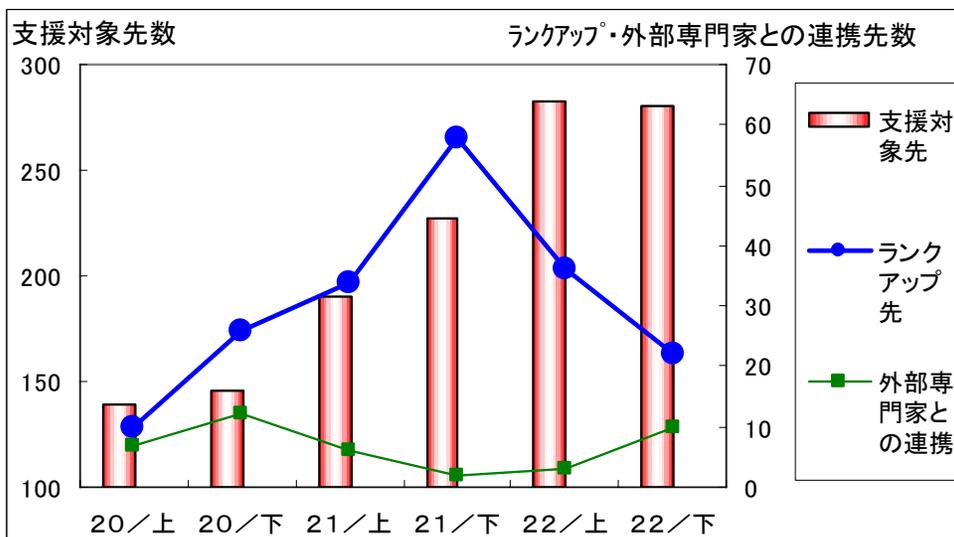
平成22年度
経営相談会開催実績
13ヶ店 31社

相談内容

- ✓業績改善 20社
- ✓事業承継 4社
- ✓財務面 5社
- ✓人材育成 2社

⑧経営改善に向けた継続的なサポート

- ✓ 継続的な訪問等を通じて、財務諸表等の表面的な把握に留まることなく、技術力・販売力や経営者の資質といった定性的な情報を含め経営実態の十分な把握に努めております。
- ✓ 経営改善計画の進捗状況を適切に把握し、必要に応じて見直しを助言、支援する等コンサルティング機能の発揮に努めております。
- ✓ ニーズを捉え、ビジネスマッチングやM&Aに関する情報等、当行の情報機能やネットワークを有効活用し、当行全体で取り組んでおります。
- ✓ 事業価値を見極めて、適した融資手法を検討し、適切な資金供給に取り組んでおります。



➤支援対象先

- ・営業店と本部が連携して、経営改善支援に取り組むべき先として、お客さまと二人三脚で取り組んでおります。

- ✓ 経営者に十分な経営改善意欲、資質があり、事業再生が可能と見込まれる
- ✓ 当行主導による経営改善指導が必要であること
- ✓ 当行メイン先または準メイン先 他

➤経営改善会議(営業店自主開催型経営改善会議)

お客さまと当行が、協働で開催する会議であり、改善計画の進捗管理や、今後の事業について、きめ細かな経営相談及び経営指導等を通じて積極的にお客さまの経営改善に取り組むものです。

平成21年度より開始。

	20/上	20/下	21/上	21/下	22/上	22/下
支援対象先	139	146	190	227	283	280
ランクアップ先	10	26	34	58	36	22
経営改善会議 開催先数			71	168	229	256
外部専門家との連携	7	12	6	2	3	10

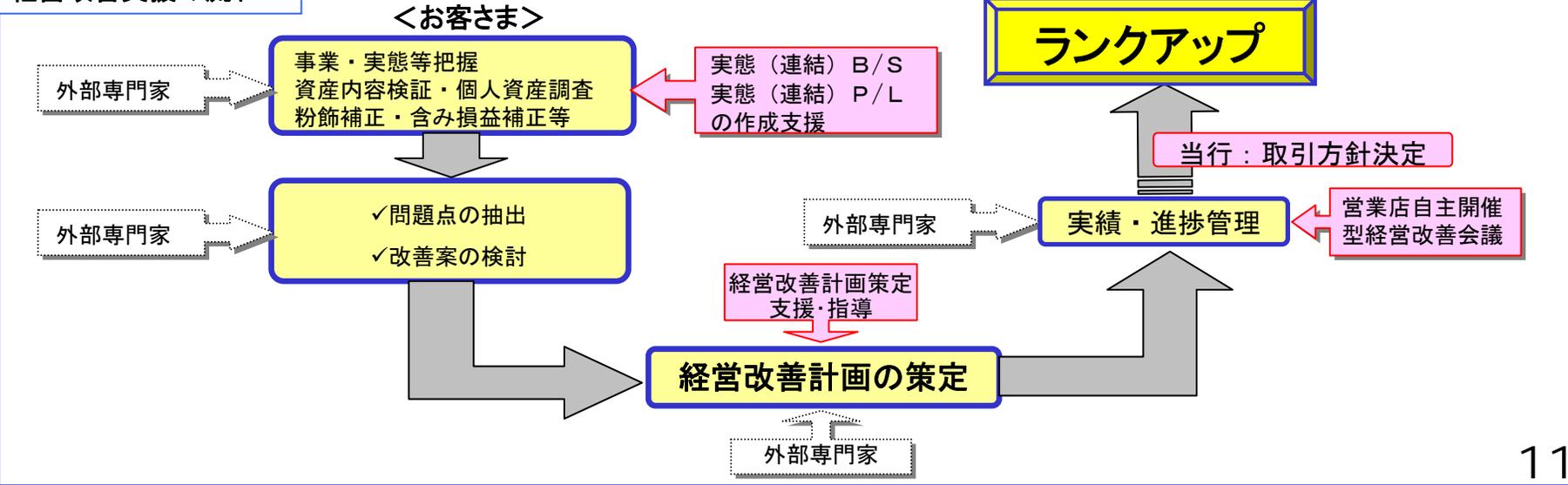
⑧経営改善に向けた継続的なサポート

平成22年度の取り組み実績

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップし た先数 β	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先 γ	αのうち再生計 画を策定した先 数 δ	経営改善支援 取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定 率 = δ/α
正常先 ①	10,079	26		0	10			
要注意先	うちその他要注意先 ②	2,868	241	12	185	8.4%	5.0%	51.5%
	うち要管理先 ③	238	46	24	16	19.3%	52.2%	39.1%
破綻懸念先 ④	467	70	10	55	6	15.0%	14.3%	8.6%
実質破綻先 ⑤	320	6	1	5	0	1.9%	16.7%	0.0%
破綻先 ⑥	206	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計(②~⑥の計)	4,099	363	47	261	148	8.9%	12.9%	40.8%
合計	14,178	389	47	261	158	2.7%	12.1%	40.6%

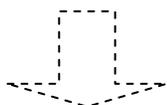
経営改善支援の流れ



⑨高松市中心街への出店誘致による地域活性化支援

(1) 空洞化の進む高松市中心街の活性化を図るため
当行より南新町商店街振興組合へ提言

- ✓ 出店・入居に対する補助金制度の創設
- ✓ 「さぬきうどん」を活かした賑わいの創出
- ✓ 空き店舗情報の共有

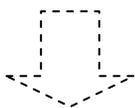


(2) 地方銀行フードセレクション2010(5・6ページに掲載)
のご案内
各種の情報提供やセミナー等のご案内



(3) 高松市中心街への出店計画(ニーズ)をキャッチ

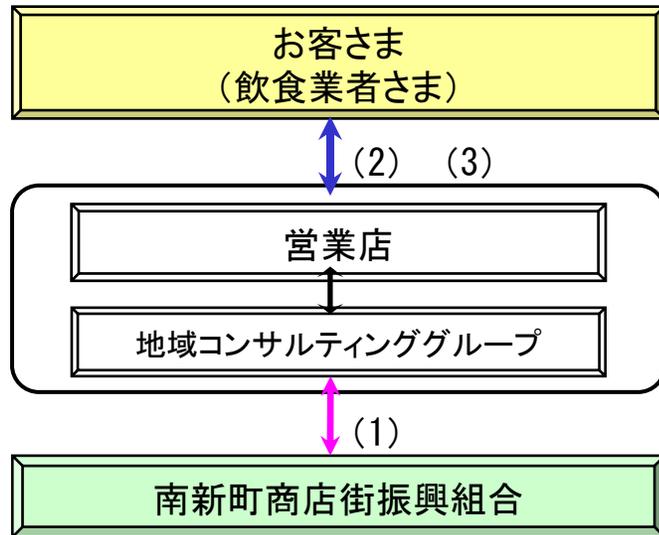
- 情報提供を通じお客さまの「真のニーズ」を引出す
- 南新町商店街へ出店する際の補助金制度をご提案
 - 候補地のご案内



(4) 高松市中心街への新規出店の実現

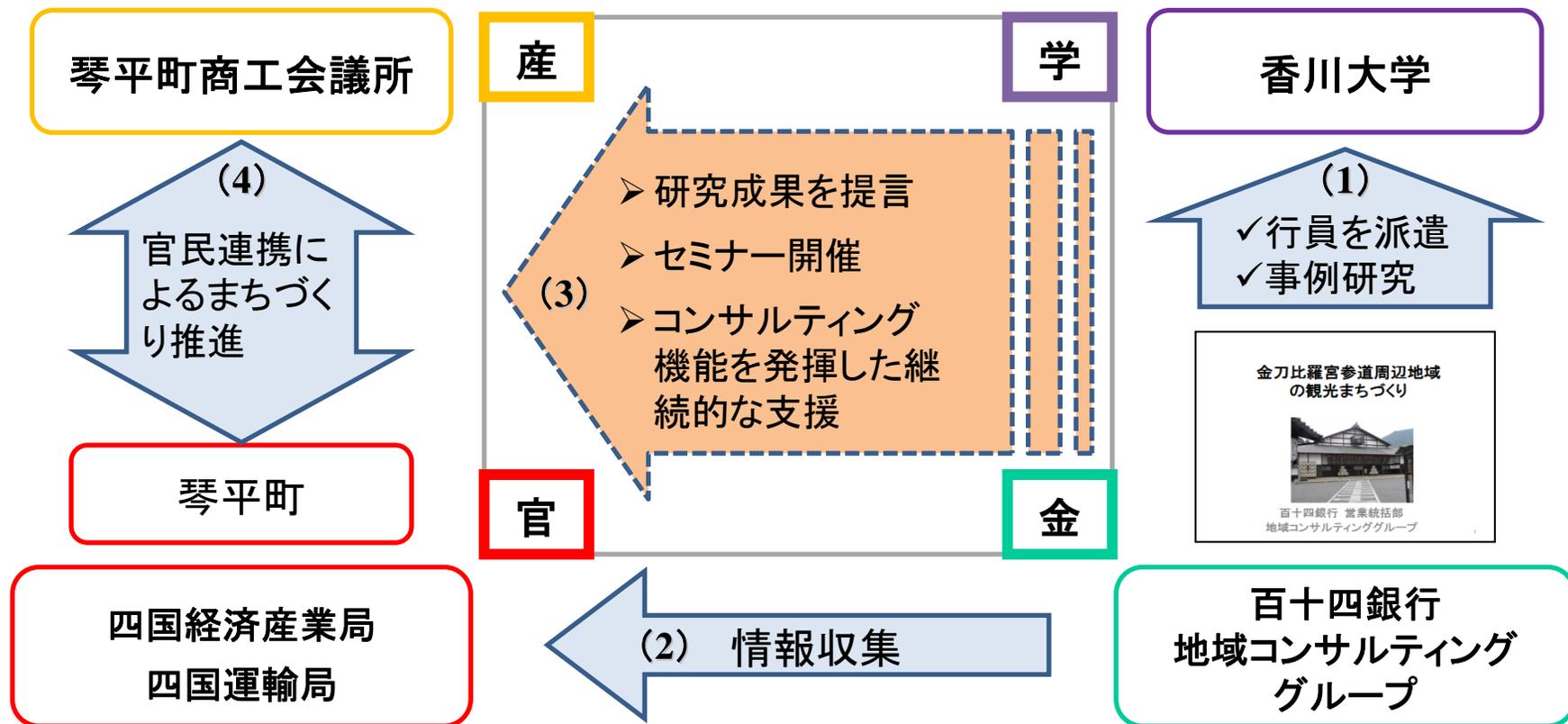
- ✓ 2店舗出店(2業者、それぞれ1店出店)

2010年11・12月号
当社社内報(114タイムス)



⑩産学官金連携による地域社会への提言

香川県の代表的な地域資源(金刀比羅宮等)を活かした観光まちづくりに関する提言をさせていただきます。



人口減少社会・少子高齢化社会における香川県の経済規模の維持策のひとつを提言

中長期的な視点で香川県経済の活性化をめざす！

地域活性化に向けた取り組み

社会貢献活動

地域社会の一員として、地域の活性化に資する各種イベントに参加しております。引続き、地域資源の魅力の情報発信に寄与してまいります。

「瀬戸内国際芸術祭2010」を応援

昨年7～10月まで開催された「瀬戸内国際芸術祭2010」を地域振興の観点から、香川県と連携して、当行グループをあげて応援いたしました。また、瀬戸内国際芸術祭を利用した当行のイベントを開催し、お客さまをご招待いたしました。

✓会期中のボランティア参加

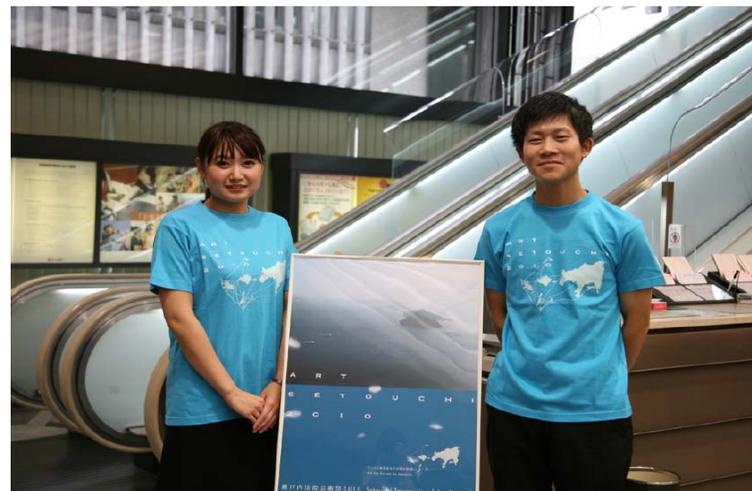
- ・会期前ボランティア: 延べ21名
- ・会期中ボランティア: 延べ233名

✓讃岐学園ふれあい周遊の実施

- ・児童養護施設(小学生～高校生)26名と引率の先生5名をご招待し、行員ボランティアスタッフ35名で女木島・男木島を巡りました

✓親子でアート散歩

- ・抽選で選ばれた19組の親子をご招待し、女木島を巡りました



地域活性化に向けた取り組み

社会貢献活動

文化やスポーツの振興を通じて、地域社会の活性化に努めております。地域の皆さまとのふれあいを大切にまいります。

「心の詩」コンサートの開催

皆さまからご応募いただいた「心に残った曲と、その思い出を綴った作品」を女優の榎山文枝さんが朗読し、歌手がその曲を歌い演奏するもので、当行が114周年を迎えた平成4年より毎年開催しています。



KAGAWAプロスポーツ応援定期預金

地元香川県のプロスポーツチーム5団体の躍進を願い、「KAGAWAプロスポーツ応援定期預金」の募集枠の0.01%を香川プロスポーツクラブ連絡協議会に寄贈しました。



香川県学童軟式野球新人大会

青少年の育成・地域貢献活動として、香川県内8支部による予選を勝ち抜いた少年野球32チームにより開催しました。



百十四ゲートボール香川県大会

昨年は、各支部予選を勝ち抜いた96チーム約700名が参加しました。昨年で第20回を迎えました。

地域活性化に向けた取り組み

環境保全活動

- ✓ 「フォレストマッチング協働の森づくり」を開催し、香川県高松市塩江町の協定地林に植林を行っており、平成20年より毎年開催し、役職員やその家族が参加しています。
- ✓ 香川県より、CO2吸収量認定証の交付をいただきました。



- ✓ 環境省の「チャレンジ25」活動に参加し、地球温暖化防止に取り組んでいます。

⇩ 屋上・壁面緑化

ヒートアイランド現象の緩和、CO2削減等のために、平成19年に本店ビル別館の屋上緑化を行いました。
平成20年に新築した研修会館も、節水設備、自然エネルギーの利用などに配慮しています。

⇩ 電気自動車の導入

電気自動車を営業車として順次導入しています。



地域活性化に向けた取り組み

地域福祉活動

社会福祉向上のため香川県へ寄付

平成18年より地域密着型投資信託商品の取扱いを開始。平成19年より収益(信託報酬)の一部を社会福祉施設等への毎年寄付しています。

▶平成22年5月には香川県下の3つの福祉施設へ、乗用車3台を寄贈しました。

<地域密着型投資信託商品とは>

運用資産の一部を香川県内の上場企業等の株式に投資することにより、地域経済の活性化に貢献する商品です。



お客さまの満足度向上

認知症サポーターを養成

認知症サポーター養成講座を開催し、全職員を対象に「認知症サポーター」を養成中です。

→認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かく見守ります。

応援者として地域社会の一員として、積極的に支援活動に取り組みます。



今まで以上に人に優しい対応をめざし、お身体の不自由な方やご高齢者の方へ優しく配慮ある対応に努めます。

→高齢者の疑似体験

→車椅子のお客さまのご案内

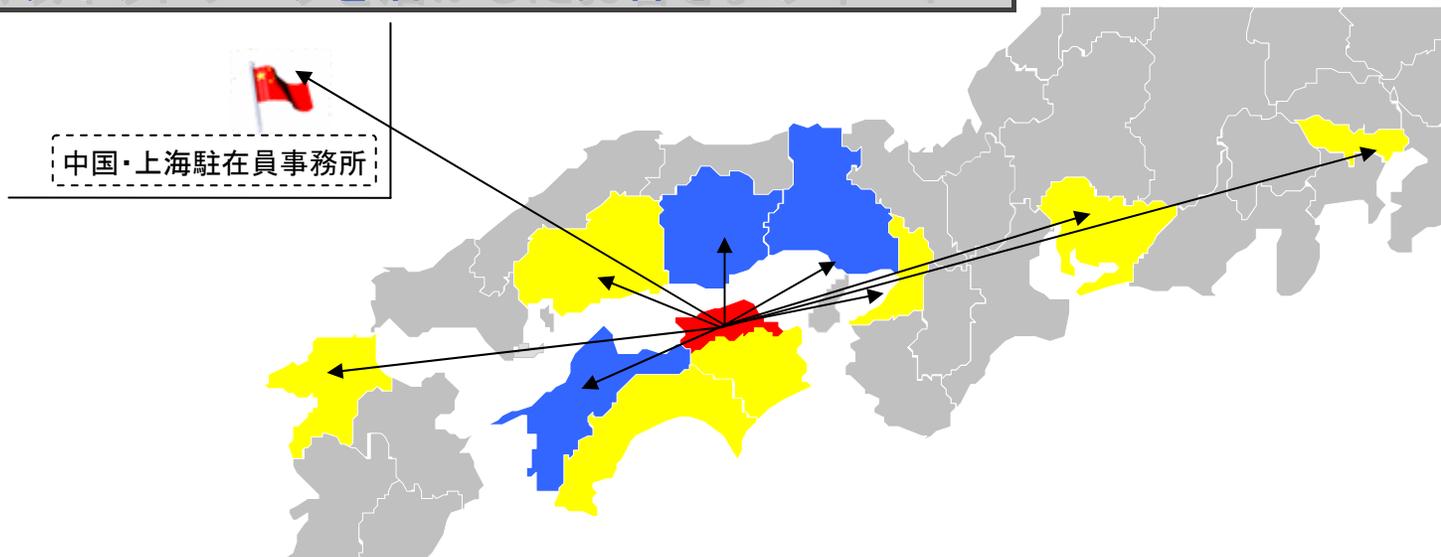
→視覚に障がいのあるお客さまのご案内

→聴覚に障がいのあるお客さまのご案内

人に優しい対応研修



■ 広域ネットワークを活かしたお客さまサポート



- ▶ 当行の特徴である11都府県に展開する広域ネットワークを活用し、各地域の営業店のお客さまとお客さまをつなげることで、そして、お客さまが当行に期待する有益な情報提供に努めています。

地域経済の活性化に向け、コンサルティング機能の強化により、地域密着型金融の更なる深化を図り、全行をあげて永続的に取り組んでまいります。

【本資料に関するお問合せ先】

百十四銀行 経営企画部 徳井

電話087(836)2787